

## 地図で見る犯罪発生件数

2016年6月  
在オークランド総領事館

6月10日、NZ HERALD 紙はウェブサイトにて「地図で見る犯罪発生件数」を掲載しました。下記リンクにアクセスして、あなたがお住まいの地域の状況をチェックしてみてください。

<http://insights.nzherald.co.nz/article/assaults-in-public-places>



(↓実際のウェブサイトでは様々な地域のデータを見ることができます)



・地図上の色が濃い部分は被害者が多い地域であり、地図にカーソルをあわせると実際の被害者が表示されます。この数字は、2014年7月～2016年2月に発生した暴行・性的暴行・窃盗に関するもので、ニュージーランド統計局が集計したものです。

・発生件数が多いエリアは、バーやパブ、刑務所の周辺、および病院やショッピングモール周辺であることがわかります。

・この記事の中で、オークランド市の警察署長は「飲酒に伴う暴行事件が大勢を占める。他にも、オークランド病院周辺（被害件数60件）、ミドルモア病院周辺（同86件）、シルビアパークショッピングセンター周辺（同58件）やWestfield マヌカウショッピングモール周辺（同78件）などで発生件数が多い。人がより多く集まるところは何か発生する機会も高くなる」と語っています。

以上